

## 今秋にも訪中団派遣

県日中友好協会（会長・吉村美栄子知事）の理事会・通常総会が20日、山形市の山形グランドホテルで開かれた。

2011年度事業計画では、黒竜江省に開設を目指す中国事務所を設置時期に合わせ、今秋にも訪中団を派遣することを決めた。任期満了に伴う役員改選で、新理事長に黒沢洋介山形新聞社長が就任した。



黒沢洋介山形新聞社長

5期10年にわたり理事長を務めた桂木公平日本地下水開発会長は副会長・理事に就いた。

10年度に設立30周年の節目を終えた同協会は11年度、活動のさらなる発展を目指し、

「県民のつばさ」訪中団の派遣事業を引き続き展開する。渡航時期は、県中国事務所の



「県民のつばさ」訪中団の派遣事業を引き続き展開することなどを決めた。通常総会「山形市・山形グランドホテル」

開設に合わせ、9月下旬以降になる見通し。協会組織の強化と財政の確立を図り、広く友好交流事業を促進させる。総会には約60人が出席。15、16の両日、同省を訪れた吉村会長は「現地の経済成長の様子を肌で感じてきた。両国の交流、発展に引き続き取り組んでいきたい」とあいさつした。駐新潟総領事館の宮曉冬副総領事が来賓あいさつした。